



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさとを拓く子ども

卒業式

3月16日に卒業証書授与式を行いました。今年度は、卒業生と保護者、4・5年生と教職員が会場（体育館）に入って行いました。ソーシャルディスタンス確保のため参加者は、ご来賓が町長様とPTA会長様のみとなりました。お二人からはご祝辞もいただきました。また、1～3年生は各教室でテレビ中継を見ての参加となりました。在校生の思いは、学年毎にビデオメッセージに込めて会場で披露しました。

例年行っている全校での歌や呼びかけは取り止めましたが、卒業生から一言ずつ家族への感謝の言葉を述べる場面がありました。その途中にお父さんやお母さんへプレゼントを渡すと、感激の涙があちこちで見られました。

卒業生が八森小学校での思い出を胸に、中学校でもがんばろうと思えるような卒業式にできたと思います。



【卒業生から感謝の言葉】



【お父さんお母さんへプレゼント】



笑顔の似
合う卒業
生でした。

でも、ま
るく、い
いよ、さ
い。



在校生代表5年生の岡本湊斗さんが、タブレット操作をして各学年のメッセージをスクリーンに映し、それを紹介しながらあいさつしました。

☆卒業記念品として、町から英和辞典、杉江正美様からペン立てをいただきました。ありがとうございました。

修了式

3月19日に、修了式を行いました。
まずは、各学年代表に修了証を授与しました。
その後、各学年1名ずつが作文を発表しました。
内容を要約して紹介します。

1年 よした ももは

1年生で楽しかったことは、学習発表会です。けんぱんハーモニカで「きらきらぼし」を上手に演奏できました。もう一つは、なかよし交流会でどんぐりこまとやじろべえを作り、子ども園のひまわり組さんと遊ぶことができたことです。とても楽しかったです。

2年生ではかけ算と漢字をがんばります。かけ算の百ます計算をがんばり、漢字はていねいに書いて正しく覚えたいです。

2年 門脇 ひな

2年生で心に残ったことは勉強です。算数で水のかさや長さの単位をおぼえたり、九九をおぼえたりできたことがうれしかったです。徒競走大会80メートル走1位もうれしかったですし、400メートル走もがんばりました。

3年生では社会の勉強をがんばります。見学もしてたくさんを知りたいです。あいさつもがんばります。春休みは2年生の復習をして3年生になる準備をしたいです。

3年 加賀谷 紅亜

学級委員になり、「八小サミット」で高学年の人に教えてもらいながら発表しました。学級で司会をしたらみんなの前で話すことになれました。学習では百ます計算をがんばり計算が速くなりました。自学もがんばり、テストで満点をとれました。

春休みはこれまでの復習をがんばり、健康に過ごしたいです。お手伝いとして弟のめんどうを見ながら、なかよく遊びたいです。

4年 齋藤 心愛

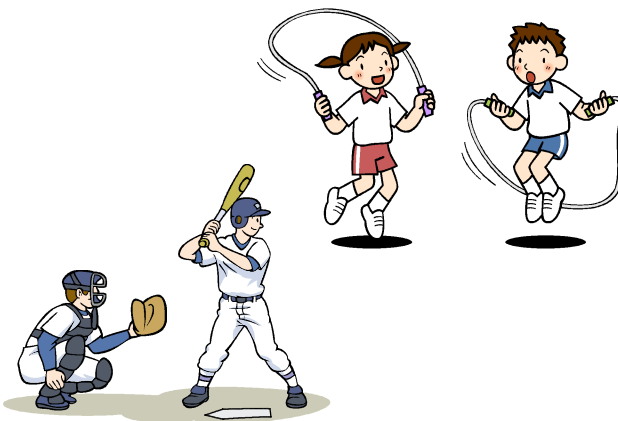
思い出の一つ目は、バスケットでユーロステップでシュートが入ったことです。二つ目はお楽しみ会でダンスを見たり、おやつを食べたりしたこと。三つ目はなわとびで二重跳びができるようになったことです。

春休みは、バスケット、勉強と、お手伝いをがんばります。特に直方体と立方体の復習をしたいです。4月には、6年生をしっかりとサポートできる5年生になりたいです。

5年 須藤 慎之助

1番の思い出は、楽天ジュニアのセレクションに参加したこと。東北6県で選ばれた100人が仙台に集まり、あいさつや礼儀などについて教えてもらいました。バッティングや守備をやって、よい経験になりました。

4月から最上級生になり、学校の先頭に立つことになります。5年生は声量について注意されることもありましたが、恥ずかしがらずはっきり話し、すてきな八森小をつくっていきたいと思います。



主な

行事

3月 4月

- | | |
|----------|-------------|
| 3月19日(金) | 修了式 |
| 3月20日(土) | 春季休業日(～4/5) |
| 3月26日(金) | 離任式 |
| 4月6日(火) | 新任式・始業式 |
| 4月7日(水) | 入学式 |
| 4月17日(土) | PTA総会 |

お礼

今年度は、予定通りに行事ができなかったり、マスク着用の生活をしなければならなかったりと、がまんの多い一年でした。安全に通常の学校生活を送ることを第一に考え学校運営を行いました。物足りなさを感じることも多かったと思います。これまで温かく見守っていただき、また、ご協力もいただきました。ありがとうございました。

来年度は、できるだけ体験や交流の機会を確保したいと考えております。今後、どうかよろしく願います。